



スノードーム — 「対等」までの距離 —

秋田で出会い、深く学んだジェンダー学。

表現を重ね、私のスノードームに積もっていったもの。

スッと心が澄み、救われるようなものも、

対話のフリをした差別や支配、攻撃もありました。

私にとって「雪」とは何か。

社会が降らせ続けている「雪」とは、何か。

あなたが経験したのは、どんな「雪」ですか。



おおしろ まみ か

大城舞未加 プロフィール

愛知県出身、24歳。秋田県の国際教養大学にて国際的な社会問題や人権について学ぶなか、ジェンダー論に出会う。在学中の2021年夏、幼少期から好きだった絵を用いてジェンダー問題を周知するため、初の個展『アートで見る性差別社会』を秋田で主催。春から東京での新社会人生活を送りながら、「ジェンダーをアートで」と掲げて作品制作や展示開催、関連イベントの運営や参加も続けています。

ウェブサイト▼



Instagram▼

